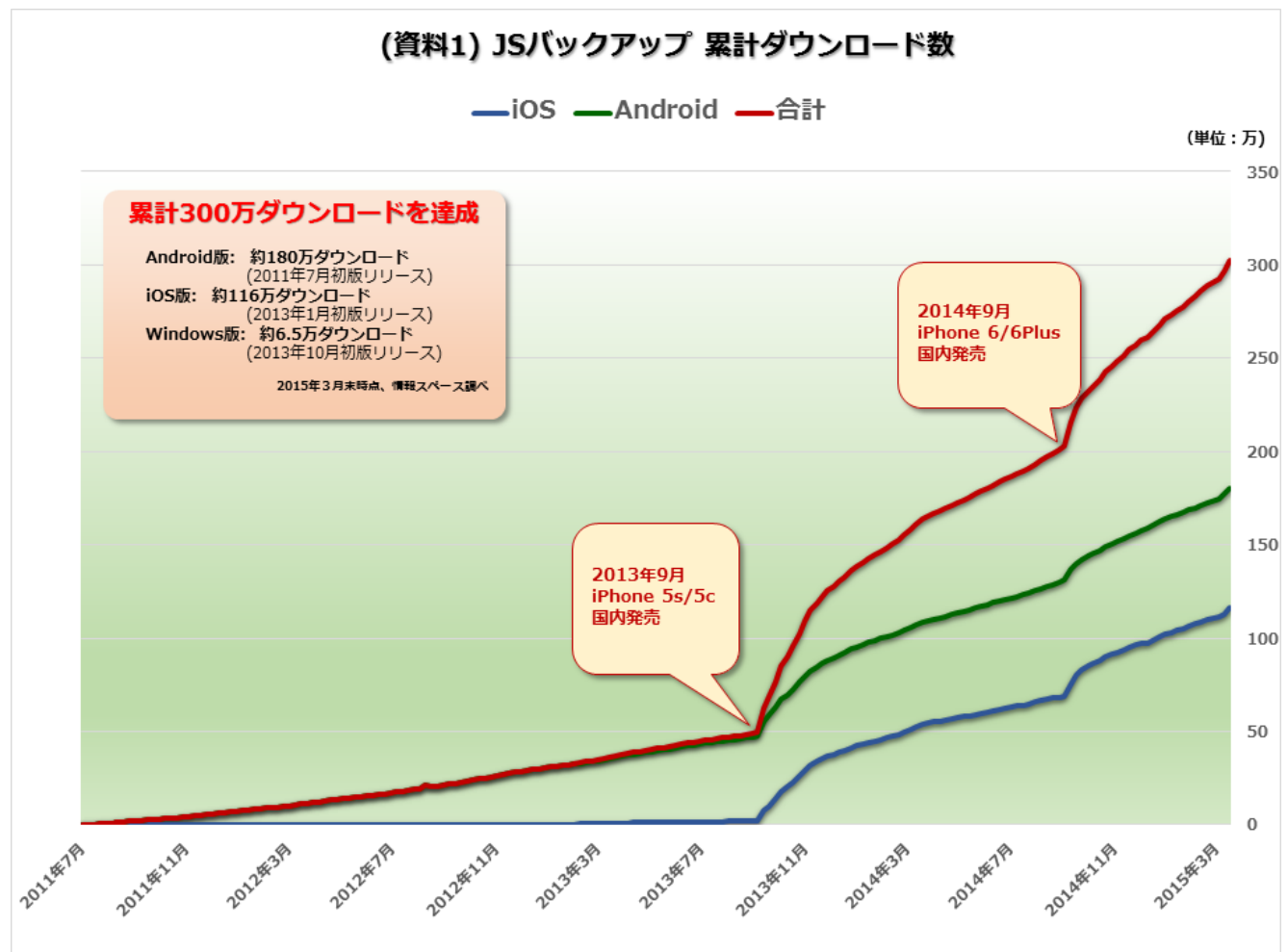


**sMedio が「JS バックアップ」の情報スペースを完全子会社化  
モバイルアプリ、クラウドサービスの連携・強化を推進**

株式会社 sMedio (本社: 東京都中央区、代表取締役社長 田中俊輔 東証マザーズ: 3913、以下 sMedio) は、6月1日付で、スマートフォン用データバックアップアプリ「JS バックアップ」の開発・運営などを行っている、株式会社 情報スペース(本社: 岡山県岡山市 代表取締役社長 服部励起、以下 情報スペース)の株式をすべて取得し、連携・強化を推進しながら、モバイルアプリ、クラウドサービス事業をいっそう強化していくことを決定しました。

情報スペースは、2012年より、スマートフォン用データバックアップアプリ「JS バックアップ」の開発、運営を行っています。同製品は、クラウドストレージを活用し、簡単な操作で iPhone, Android スマートフォンでの相互データ移行・バックアップを行うことが可能なアプリです。2011年の初版リリース以来、株式会社 NTTドコモの推奨データ移行ツールとして採用されるなど急速にダウンロード数を拡大させ、2015年3月時点では累計 300 万ダウンロード(\*別添資料 1)、アクティブユーザー率 63%(情報スペース調べ)といった実績を誇ります。



sMedio は、ワイヤレス・コネクティビティ、およびデジタル・エンターテインメント分野において、情報スペース製品と高い親和性を持つ製品・技術を有しています。大手デジタル家電、PC メーカーとの共同開発で培った、当社のデジタルメディア、ワイヤレス・コネクティビティ製品の開発力、販売力、マーケティングのノウハウと、情報スペースの高いユーザビリティを備えたモバイル、クラウドアプリ開発技術を融合することで、両社の製品、サービスの連携・強化が可能となり、より優れた製品やサービス提供が誕生していくことを確信しています。

当社の代表取締役社長 田中俊輔は「今後、サブスクリプションモデル、ダウンロードモデルへのビジネスモデル拡張も視野にいれており、今回の情報スペースの sMedio グループへの参画により、当社グループに大きなビジネスチャンスがもたらされる事を期待しています。」とコメントし、株式会社情報スペース 代表取締役社長 服部励起は「sMedio の販売力、マーケティング展開力に期待しています。当社の製品は sMedio のワイヤレス・コネクティビティ製品戦略とのシナジーもよく、データバックアップおよびデータ移行製品、クラウドサービスモデルを強化推進していきます。新たな販路やビジネスモデルも取り込めるので非常に喜んでいきます。」とコメントしています。

株式会社 sMedio <http://www.smedio.co.jp/>

株式会社情報スペース <http://www.johospace.co.jp/>

以 上

**報道関係の問い合わせ先**

株式会社 sMedio URL <http://www.smedio.co.jp/company/>

担当: 馬場・久保 e-mail: [press@smedio.co.jp](mailto:press@smedio.co.jp) TEL: 03-5299-9300 FAX: 03-5299-9306

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 1-9-4

ヒューリック日本橋本町一丁目ビル(旧:Daiwa 日本橋本町ビル)10F